



大町市キャラクター
おおまびよん

／お互いさまのまちづくり

第170号
平成26年 6月1日

社協 おおまち



じんりき JINRIKIでお出かけ!

「私は車いすだから」「うちのおばあちゃん車いすだから」と砂浜やお寺などの砂利道の多い場所へお出かけすることをあきらめていませんか。

けん引式車いす補助装置「JINRIKI」を装着すると、芝生やでこぼこの路面、砂浜や砂利道などの不整地でも、車いすでスムーズに移動が可能になります。



五月晴れの日、宅幼老所「びすたりライフ」では、菜の花畑へお出かけ。草花の生い茂るでこぼこ道でしたが、「JINRIKI」を使ってスムーズな移動ができました。

「JINRIKI」は、市内福祉施設や団体また、個人の方へ無料でお貸しします。ご利用の方は大町市社協までご連絡ください。(TEL22-1501)



主な内容

- ◆H25事業報告・決算…………… 2～3 ページ
- ◆特集! 生活支援制度紹介…………… 4～5 ページ
- ◆まいさぼ大町…………… 6 ページ
- ◆心配ごと相談日程ほか…………… 7 ページ
- ◆お知らせ
- ◆市民ふれあい広場参加団体募集ほか…………… 8 ページ

平成25年度 事業と決算の報告

事業報告

第2次地域福祉活動計画により、事業を実施しました。

1. 地域福祉推進基盤の強化

変動する地域社会に、柔軟に対応しながら法人運営に努めました。

①各会議開催（理事会・評議員会 8 回）

②寄付及び義援金の採納

- ・寄付金 1,348,557円 義援金 340,172円
- ・物品寄付多数

③会員組織の強化

- ・会費の使途について分かりやすい広報に努めました。

一般会員	7,744世帯	464万円
特別会員	766名	229万円

※ご協力ありがとうございました。

④赤い羽根共同募金運動の推進

新たな募金資材を用意し、各募金活動を実施。小学生の協力による街頭募金を始め、コンビニエンスストアへの募金箱設置を依頼し、目標額の達成とともに、前年度を上回る募金協力が得られました。



小学生協力による街頭募金
(10/6 ザ・ビック大町店)

⑤公益事業の推進

- ・大町市・八坂・美麻総合福祉センター

大町市から指定管理の委任を受けて3施設の管理運営を行いました。

2. お互いさまのまちづくり

地域のふれあい、支え合いネットワークの構築に努めました。

①支え合いマップ作成の推進

- ・支え合いマップ作成マニュアルを活用した推進（モデル地区を指定し作成しました）
- ・連合自治会や各自自治会での説明会を開催（計6回）



支え合いマップ
作成マニュアル

②小地域福祉ネットワーク活動の推進

- ・1自治会で新規ネットワークが立ち上がりました。（八坂大平地区）

③ボランティアセンター運営事業

誰もが気軽に参加できるボランティア環境づくりに努めました。

- ・ボランティア活動の推進（登録83団体、6,220名）
- ・ボランティアセンター運営委員会の開催（年2回）
- ・ボランティア団体情報交換会の開催（13名参加）
- ・災害復興支援

市民ふれあい広場では、岩手県大船渡市の生さんまを網焼きし振る舞うと同時に義援金を募りました。



災害復興支援～市民ふれあい広場～
【10月5日（土）】

3. 安心して暮らせるまちづくり

誰もが生きがいをもって「安心して暮らせるまちづくり」を推進しました。

①生活支援活動

- ・各種相談事業
定例の心配ごと・司法書士相談、法律相談の実施
- ・福祉輸送サービス
公共交通機関の利用が困難な方の送迎
（利用登録者115名 運行回数延2,337回）
- ・日常生活自立支援事業
判断能力の不十分な方への金銭管理を含む日常生活の支援（契約件数59件 支援回数延2,490回）
- ・在宅介護者リフレッシュ事業
（11月28日（木）開催 参加者13名）

②高齢者福祉活動の推進

介護認定前的高齢者を対象に、より充実した在宅生活が継続できるようサービスを提供しました。

- ・生活支援ホームヘルプサービス
（月平均訪問回数21回）
- ・生きがいデイサービス
（2カ所、月平均利用者28名）



③介護保険事業の推進

利用者、介護者支援となり得るサービスを心掛け、ニーズの掌握と柔軟性のあるサービス提供に努めました。

- ・居宅介護支援事業（月平均延利用件数 95件）
- ・訪問介護事業（月平均訪問時間数 1,863時間）
- ・訪問入浴事業（月平均延利用者数 41名）
- ・通所介護事業
（月平均延利用者数 1,402名※4事業所）

④障がい者福祉の推進

利用者ニーズに沿った支援の提供と社会参加の促進に努めました。

- ・障がい児者希望の旅
（9月26日（木）開催 参加者42名）
- ・大北圏域障害者総合支援センター（スクラム・ネット）
就業生活支援……………相談支援件数 1,928件
障害福祉サービス計画支援…年間計画作成件数12件
大北圏域相談支援…………年間延相談件数 6,423件
療育支援……………年間延相談件数 2,451件
- ・居宅介護支援事業
（障がい者を対象としたヘルパー派遣）
派遣時間延 6,581時間/年間、利用者28名/月
- ・就労継続支援B型（ひまわりの家、すずらん）
利用人数延 3,405名/年
- ・生活介護事業（たんぼぼ、ひまわりの家）
利用人数延3,069名/年
- ・障害者地域活動支援センター（ハーモニー・ルーム）
利用人数延1,635名/年



新たんぼぼ棟竣工

4. 経済的支援活動の推進

○資金貸付事業（小口資金・生活福祉資金）

- ・小口資金貸付（市社協）
貸付件数4件 貸付金額360,000円
- ・生活福祉資金貸付（県社協）
貸付件数4件 貸付金額1,860,800円

5. 受け継がれるまちづくり

①地域の担い手育成事業

地域住民や子どもたちへの福祉教育の推進と地域活動の担い手育成に努めました。

- ・福祉出前講座の実施
（開催回数47回）
- ・小中学生ボランティア塾の開催（年9回 受講者18名）
- ・男性の料理教室開催（6名参加）



男性の料理教室
～地域の食材を使った料理～

②福祉団体等助成金事業

会費と共同募金を財源に助成金を交付しました。

- ・福祉団体等助成金
9団体330,000円 6地区社協2,230,100円
- ・ボランティア団体助成金
15団体394,989円

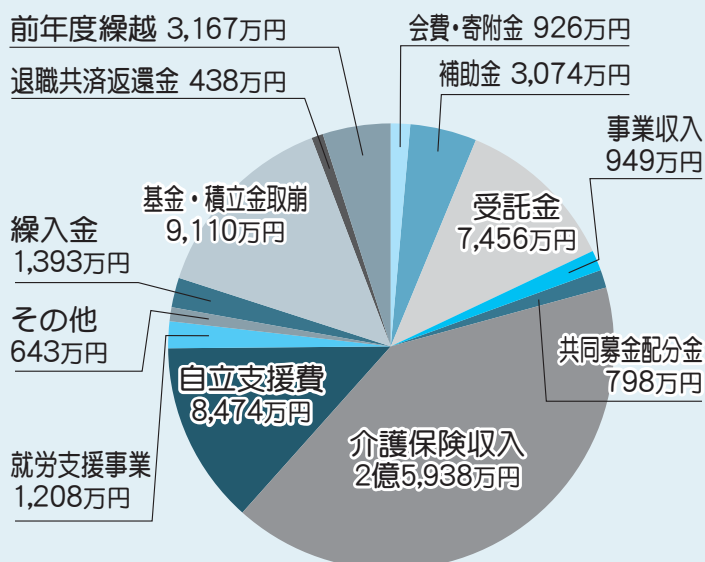


ボランティア団体助成
（高齢者への活動）
～ゆずり葉の会 おはぎ会～

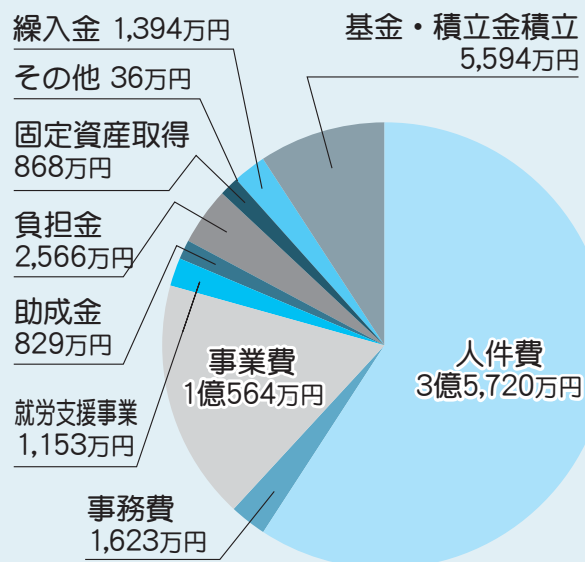
決算

収支差額3,227万円は、次年度の人件費等支払い資金として繰り越します。

収入総額 6億3,574万円



支出総額 6億347万円





～みなさんの暮らしをお手伝い～ 生活支援制度を紹介します

近年、非正規雇用者や失業者の増加等、さまざまな社会環境の変化により、経済的に不安を抱えている世帯が増えています。また、高齢社会の進行により、日常生活においてさまざまな支援を必要としている世帯も増えております。

今回の特集では、そのような世帯に対する支援制度を紹介します。



仕事が見つからない。貯金も底をつき、これから先が見えない

求職活動がんばられているんですね。生活費がない状態では不安だと思うように活動もできないですね。



☑ こんな制度があります！

職業訓練受講給付金（求職者支援制度）

制度の目的

失業手当を受給できない人に対し、ハローワークが無料の職業訓練を支援指示し、積極的に就労支援する制度です。このうち、一定の要件を満たす人には、訓練を受けやすくするための給付金が支給されます。

内 容

一定の要件を満たす方が、以下の給付金を受給することができます。

- ◆支給額 月10万円 + 通所手当（※訓練先までの経路に応じた所定の金額）
- ◆支給期間 訓練受講期間中

申請窓口

ハローワーク大町（TEL 22-0340）

☑ こんな制度があります！

住宅支援給付

制度の目的

就労することができ、意欲のある方で、離職をきっかけに住宅を失った、または失う恐れのある人を対象に、住宅の確保と再就職を支援する制度です。

内 容

一定の要件を満たす方が、以下の給付金を受給することができます。

- ◆支給額 賃貸住宅の家賃額が支給されます。※地域ごとに設定された上限額と収入に応じた調整があります
- ◆支給期間 原則3ヵ月です。

申請窓口

大町市役所 福祉課（大町市福祉事務所：TEL 22-0420）

☑ こんな制度があります！

総合支援資金貸付

制度の目的

失業などにより生活全般に不安を抱えている方を対象に、生活の立て直しや経済的自立を支援する制度です。賃貸住宅入居時の敷金などの経費や、生活費などの貸付を受けることができます。

内 容

一定の要件を満たす方が、以下の貸付を受けることができます。

- ◆貸付上限額 単身世帯：月15万円／2人以上世帯：月20万円
- ◆貸付期間 最長12ヵ月で、必要と認められる期間

申請窓口

大町市社会福祉協議会（TEL 22-1501）

☑ こんな制度があります!

生活保護制度

制度の目的

前ページで紹介した制度を含め、公的制度や自身の資産などあらゆるものを活用してもなお生活に困窮している方に対して、困窮状態の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障する制度です。

申請窓口

大町市役所 福祉課 (大町市福祉事務所: TEL 22-0420)



生活が苦しい。でも子どもの進学もあるし、どうしたらいいのかわからない...

生活の中で、急な出費や大きな出費は誰しもあるもの。金融機関での借り入れが難しい場合もあり、不安になってしまいがちですね。



☑ こんな制度があります!

社会福祉協議会の貸付制度 (生活福祉資金・小口資金)

制度の目的

低所得者や高齢者、障がい者の経済的自立と、生活意欲の促進を目的とした貸付制度です。

内容

一定の要件を満たす方で、その方の状況に応じた貸付種類が用意されています。

- ◆貸付例 ○子どもの進学費用や授業料 (教育支援資金)
- 障がい者用自動車の購入費用 (福祉資金)
- 免許、資格などの取得費用 (福祉資金)
- 緊急的に不足した生活費 (緊急小口資金、小口資金) など

申請窓口

大町市社会福祉協議会 (TEL 22-1501)



認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるのかなあ...

認知症になると判断力も低下し、生活に不安がでますよね。特にさまざまな手続きやお金の管理が心配になってくるものです。



☑ こんな制度があります!

日常生活自立支援事業

制度の目的

認知症や障がいなどで、判断能力が十分でない方が、住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行う事業です。

内容

福祉サービス利用に関することや生活に必要な手続き、水道光熱費や生活費など日常的な金銭の支払い等のお手伝いをします。

申請窓口

大町市社会福祉協議会 (TEL 22-1501)



たくさん制度があるけど、窓口は違うし、私はどこに相談すればいいのかわからない...

そんなあなたは、

まいさぼ大町へ

相談ください。

詳しくは次のページをご覧ください。



大北生活・就労支援センター「まいさぽ大町」

相談無料
秘密厳守

生活や就労などで お困りの方の総合的な支援を行います

『まいさぽ大町』は何をしてしてくれるところなの？



“仕事が見つからない、病気があり仕事や生活が不安、借金を抱え住む家もなくなりそう”

そういった経済的な問題で日常生活に不安を抱えている方の相談を受けとめ、課題を整理し、さまざまな関係機関と連携し、一緒に最善の方法を探します。



担当職員紹介 ～一緒に考えましょう～



主任相談支援員
栗林 純一



相談就労支援員
降旗 香奈

相談受付 月～金曜日（休日を除く）
8：30～17：30

場 所 大町市大町1129番地
大町市総合福祉センター内（2階）

問い合わせ先 TEL 0261-22-7083
FAX 0261-26-3856
E-mail ps-omachi@nsyakyo.or.jp

ホームページも
ご覧ください

まいさぽ大町

検索

アドレス：<http://www.ps-shinshu.net/>



悩んでいるより まず 相談!! 一緒に問題解決の方法を考えましょう

事前予約にご協力ください。 ☎ 22-1501 (大町市)

大北地域心配ごと相談日程 6月・7月

6月	開催日	時 間	相談内容	担当者	場所	開催者・連絡先
	6月9日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	6月23日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	6月10日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544
	6月24日(火)					
	6月4日(水)	13:00~15:00	生活全般相談 行政相談	民生委員 行政相談員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000
	6月2日(月)	13:00~16:00	人権 心配ごと相談	人権擁護委員	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72-7230
	6月11日(水)	13:00~16:00	心配ごと相談 行政相談	司法書士 民生委員 行政相談員	小谷村 開発センター	小谷村社協 ☎82-2430
7月	7月14日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	7月28日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	7月8日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544
	7月22日(火)					
	7月2日(水)	13:00~15:00	生活全般相談 人権相談	民生委員 人権擁護委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000

◎お気軽にご相談ください。
このほか、【常設相談】土日
祝日を除き毎日受け付けて
います。 ☎22-1501

★電話相談 どんな悩みごともお気軽にどうぞ。

★日常生活自立支援 障がい者・高齢者の方で、ご自分で判断することが難しく、
日常生活や財産管理についてお困りの方。

★ボランティアセンター(社協内) ボランティアについての相談。

ふれあいの窓

善意の寄附をありがとうございます

H26. 3. 16~H26. 5. 15 (敬称略)

【現金】大町ソフトボール連盟……………56,200円 大町商工会議所女性会(ブルタブ換金)…2,400円

【物品】佐藤 一重……………ポータブルトイレ 1台 勝川 正志……………紙おむつ多数

大町市を愛する女性の会……………米 5kg (福島県天栄村『天栄米』)

【使用済切手等】市川 尊典、他匿名多数

参加者 **大募集!!**

やまびこまつりを
一緒に楽しみませんか

やまびこまつり
8月2日(土)開催

「お互いさまのまちづくり」を目指す社協では、『大町市社協連』として一緒にやまびこまつりに参加いただける方を募集します。“踊ってみたいけど、一人で参加はできないし…” “昔はよく踊ったけど最近参加していないな…” という方、社協と一緒に大町の夏を楽しみませんか。

◎募集締切 7月31日(木) 随時受け付けます。

◎参加費 お一人100円(保険料として)

◎申込方法 大町市総合福祉センター(社協事務局)窓口へ参加費を持参
いただきお申し込みください。

※付き添いが必要な方は、付添者のお申し込みもお忘れなく。

◎問い合わせ先 大町市社会福祉協議会 TEL 22-1501



参加団体募集!!

市民ふれあい広場を一緒に盛り上げませんか!

障がいのある人もない人も、親も子どもも、お年寄りも、すべての人々が一堂に会し、「出会い、ふれあい、共感し合う。」そんな市民ふれあい広場に参加してみませんか。

昨年に引き続き「東日本大震災復興支援イベント」として開催するとともに、市制60周年・合併10年目の記念事業と合同開催となります。多くの団体のご応募をお待ちしています。

- ◎応募締切 6月27日(金)まで
◎問い合わせ先 実行委員会事務局(市社協内)
TEL 22-1501



10月11日(土) 開催
(場所：市文化会館前広場ほか)

塾生募集!!

小中学生ボランティア塾&大人ボランティア塾 毎月1回開催

障がいのある人やボランティア活動をしている人と直接ふれあい、体験を通じて新しい発見をしませんか! 例年、小中学生のみを対象としていた塾ですが、今年は大人ボランティア塾も同時開催します。

- ◎日 程 時間 9:30~12:00
◎場 所 大田市総合福祉センター ほか
◎対 象 市内小学4年生以上(定員30人)
◎申 込 電話かFAXで社協に **直接** お申込みください。
※FAXは「氏名」「住所」「電話番号」「年齢または学年」を明記のうえ、任意の様式で送信ください。
◎締 切 6月9日(月)まで
◎問い合わせ 大田市社協 TEL 22-1501/FAX 22-7071

開催日	内 容
6/14(土)	開塾式 ゲームで仲間づくり
7/12(土)	車いす体験~ボッチャで交流~
8/7(木)	「ひまわりの家」へ行こう!
9/6(土)	盲導犬がやってくる!
10/4(土)	手話で会話してみよう!
11/8(土)	要約筆記をやってみよう!
12/13(土)	朗読をしてみよう!
1/24(土)	点字を打ってみよう!
2/14(土)	うらしま太郎体験とユニバーサルデザインを探そう

「一緒にお出掛けボランティア」講座 受講生募集!

- ◎日 程 7月10日(木)・17日(木) 2日間
13:00~16:00
◎場 所 大田市総合福祉センター
◎講座内容
・車いすやジンリキ、押し車の使い方
~一緒に歩くときの注意点~
・当事者のお話を聞いて支援方法を学ぶ
ほか
◎申 込 7月4日(金)までに、
大田市社協(TEL 22-1501)まで。

「一緒にお出掛けボランティア」とは
障がい者や高齢者など1人で外出
することに不安を持っている方の、
外出時に付き添うボランティアです。

例えば...



観光地へ
一緒にお出掛け



季節の行事に
一緒にお出掛け

「社協 おおまち」へのご意見、ご希望、投稿などみなさんの声をお寄せください。

〒398-0002 大田市大町1129 大田市総合福祉センター内

編集・発行; 社会福祉法人 大田市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL22-1501 FAX22-7071

URL <http://www.omachishakyo.org/> E-mail soumukikaku@omachishakyo.org